

# 四日市旧港 まちあるきMAP

**くると近鉄一周コース** 約8.1km

近鉄四日市駅から旧港までを巡るコースです

徒歩での目安 およそ3時間30分

自転車での目安 およそ2時間

**ふらっとJR一周コース** 約4.1km

JR四日市駅から旧港までを巡るコースです

徒歩での目安 およそ1時間45分

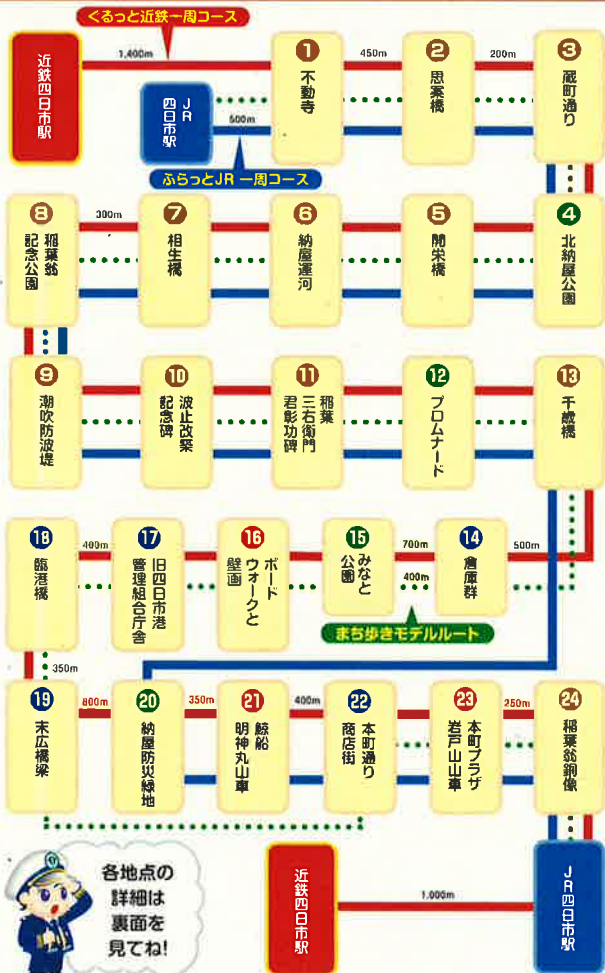
自転車での目安 およそ1時間

**まち歩きモデルルート** 約6.7km

JR四日市駅から旧港までを巡るコースです

徒歩での目安 およそ3時間

自転車での目安 およそ1時間30分



各地点の詳細は裏面を見てね!

## 四日市港で撮影をわたり 映画のロケ地を巡ってみよう!

- 「日本で一番悪い奴ら」ロケ地  
1 MICCHIAUTO SERVICE
- 旧四日市港管理組合庁舎  
c.2016「日本で一番悪い奴ら」製作委員会
- 「さらばあぶない刑事」ロケ地  
3 千歳町倉庫
- 第3ふ頭岸壁  
c.2016「さらばあぶない刑事」製作委員会

**自転車レンタル**  
近畿四日市駅北口自転車専用駐車庫内 (059-357-2014)  
近畿四日市駅前地下観光案内所内 (059-357-0381)  
JR四日市駅前案内所内 (059-357-2014)



潮吹防波堤  
めずらしい  
潮吹防波堤  
文化財指定

- <記号例>
- トイレ
  - 身体障害者用トイレ
  - 郵便局

**ご案内とお願ひ**

- モデルコースの所要時間は目安です。まちあるきMAPを参考に、各自のペースでご散策ください。
- 交通ルールを守り、作業車両等に十分注意してください。
- 危険ですので、荷役作業をしている場所には立ち入りしないでください。
- ゴミ等はお持ち帰りください。
- 歩行中の障害はおやめください。吸い殻入れのある場所以外での喫煙はご遠慮ください。
- 放棄物、駐車時等の食糧や他に与えた被害については一切責任を負いません。

令和7年11月

# 歴史的資源

番号は裏面の地図上の番号に対応しています

## ① 不動寺

このあたりは四日市港の中心であり、竜の形をした松に灯明をつけて灯台代わりにした電灯松は、港の目印でした。寛永16年(1639)、揖斐川で大洪水があり、美濃国高須にある観音寺から「不動明王の像が伊勢湾へ漂流し、四日市南納屋の漁師、井垣某の漁網にかかりました。この地に縁のある御仏だからと電灯松の下に御堂を建立し、祀ったのがはじまりだと言われています。



不動の丸寺

## ② 思案橋

徳川家康が本能寺の変を聞き、三河へ帰国する時、海路にするか陸路にするか思案に暮れたという故事から、この橋の名がつけられたと言われています。昔は思案橋の近くに四日市湊がありました。



## ● 潮呼橋跡

運河に架かっていた橋跡の記念碑です。この辺りの船運まわりは、満潮を待って群(はしけ)が入り荷揚げをしていたことから、この橋の名が付けられたと伝えられています。



## ③ 蔵町通り

蔵町は納屋地区でも最も古く、最初に発展した町です。現在の蔵町は、なやプラザ(旧納屋小学校)の周りを囲むようにありますが、江戸時代初期には思案橋から港に続く通りの両側に蔵が建ち並び、町を形成していました。昔の写真では、手前に丸鬼肥料店・奥には四日市銀行が見えます。



蔵の蔵町通り

## ⑤ 開栄橋

相生橋の北に位置し、納屋運河に架かる開栄橋は旧蔵、町と稲葉町を繋ぎ、思案橋に続く歴史ある橋です。昔の写真では橋を渡った左手に四日市郵便局があり、半壁の脇には浜往還の松がみえます。



蔵の開栄橋

## ⑥ 納屋運河

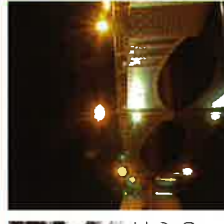
昔の写真の対岸の白亜の洋館は四日市郵便局で、右奥には開栄橋、その向こうには倉庫群がありました。



昔の納屋運河

## ⑦ 相生橋

初代相生橋は明治23年(1890)、当時の袋町、高砂町両町民の負担で架けられた木橋でした。平成7年(1995)秋に完成した現在の橋は3代目で、夜になるとライトアップされ、昼間とは違った雰囲気を感じ出し、地域の人々にも親しまれています。



昔の相生橋

## ⑧ 稲葉翁記念公園

四日市湊を修築して近代港湾への基礎を築いた稲葉三右衛門の遺業を記念して旧港の岸近くで作られた公園です。潮吹防波堤の仕組みを再現するシブリアカ模型が展示されています。



## ⑨ 潮吹防波堤

稲葉三右衛門が築いた旧港が暴風雨によって大破したため、明治26年(1893)股部長七によって築かれました。長七は、波の力を弱めるため堤防の奥部に穴をあける工夫を凝らし、強度な人造石を発明し、堤防を造りました。平成8年(1996)国の重要文化財に指定されています。



昔の潮吹防波堤

## ⑩ 波止改築記念碑と

波止改築記念碑は、防波堤改築を記念して明治27(1894)年に作られた碑です。稲葉三右衛門彫刻功碑は、明治30年(1897)に建てられた顕彰碑です。これらは潮吹防波堤とともに国の重要文化財に指定されています。



## ⑬ 千歳橋

大正15年(1926)に完成した、屋上町と千歳橋(二号地)を結ぶ千歳橋は、昔は橋脚の本数が多く、オオブシエもありました。(四日市市立博物館提供)



## ⑭ 稲葉翁銅像

昭和2年(1927)、市制30周年記念事業として、近代港湾の基礎を築いた6代目稲葉三右衛門の銅像がつけられました。当時の像は戦時中の金属供出によって失われ、現在は昭和30年につくられた2代目です。



# 文化的資源

## ● すわ公園交遊館 (旧四日市市立図書館)

昭和天皇の即位を祝う御大典記念事業として、稲葉一衛氏が昭和4年(1929)に建設し、図書2,000冊とともに四日市市に寄贈した図書館です。稲葉氏は伊勢電気鉄道社長や四日市銀行頭取などを務めた四日市を代表する事業家でした。太平洋戦争末期に空襲による負傷者の収容施設に使われたこともありましたが、昭和24年(1949)に再び図書館として復活し、昭和48年(1973)に新図書館が完成すると一時空家とりましたが、昭和51年(1976)から稲葉福祉施設「こどもの家」となり、平成15年(2003)からは、すわ公園交遊館として今日に至っています。



## ⑮ ボードウォークと壁画

約100メートルほどのボードウォークから様々な船を眺めることができ、壁画は地元高校生の手により平成8年(1996)4月に完成しました。



## ⑯ 鮫船明神丸山車

全長約8メートル、幅約2メートルの船型の山車で、屋形をもち、各所を金箔張の彫刻と幕で飾り、船首部には大型の水押しと金米の下かりを持つ、豪華な高匠の山車です。



※山車蔵のため普段は山車を見学することはできません

## ● なやプラザ

廃校となった納屋小学校の建物を利用して、市民活動・生涯学習のための拠点施設として整備されました。



## ● 大入道山車

首を伸ばした時の高さが約7.6mに及び、わが国最大のからくり人形大入道の山車です。演技時には綱踊と大鼓のリズムに合わせて首を長く伸ばし、首をもたげ舌を伸ばして目を見向き、両手を前後に大きく振りまわす。もともとは諏訪神社の例祭である「四日市祭」に桶の町のだしものとして登場しましたが、桶の町は当時海岸に面した蔵の多い所で、埋め立てたてにたびたび人を驚かせたので、これを鎮めるために「大入道」を制作したと言われています。



※山車蔵のため普段は山車を見学することはできません

## ● 菅公山車

菅公山車は、菅原道真の前で文字を書くこともを表現したものです。実際に人形が文字を書くところが特徴です。こどもが顔に文字を書き、それを道真公に見せると褒められ、こどもたちは喜び、踊っていました。



※山車蔵のため普段は山車を見学することはできません

## ⑳ 本町プラザ

市民交流会館、男女共同参画センター、粟塚学園センターなどが集約した複合施設です。1階には、岩戸山山車と昔の写真が展示されています。



いわとやま だし 岩戸山山車

天宇受賣命(アマノウズメ)、日本神話に登場する女神に化けていた狸が正体を現し、腰鼓を打ちながら山車が影れだすというユニークなからくり人形山車です。初代は幕末から明治にかけて作られたとされ、大入道と同じ人形師の作と言われています。

# 産業的資源

## ⑰ 末広橋梁

千歳運河にかかる現役唯一の総開式可動鉄道橋梁です。昭和6年(1931)に竣工しました。全長58メートルのうち中央部16メートルの橋桁が80度ほど跳ね上がります。平成10年(1998)に国の重要文化財に指定されました。



## ⑱ 倉庫群

千歳運河沿いには物流を象徴する倉庫群が建ち並んでいます。



## ⑳ 旧四日市港管理組合庁舎

平成11年(1999)に四日市港ポートビルがオープンするまで四日市港管理組合庁舎として機能していました。



## ㉑ 臨港橋

末広町・千歳町間の千歳運河に架けられた可動橋(跳ね上げ橋)です。船舶が通るときは遮断機で車の通行を止め、中央部の橋桁を約70度押し上げて開きます。初代は昭和7年(1932)に竣工しました。現在の橋は平成3年(1991)11月に完成した3代目です。



昔の臨港橋と末広橋梁

# 自然的資源

## ① 北納屋公園

納屋運河を埋め立てて整備され、公園の南東部には船を停泊させる金具が残っており、運河の面影を感じることができます。



## ② プロムナード

高潮警報の防壁前面平場を利用してカラー舗装化や安全柵、照明灯の設置を行い、旧港から千歳橋までの遊歩道として平成3年(1991)に整備されました。旧港を眺めながら散策することが出来ます。



## ③ みみなと公園

四季を通じて市民に親しみを与え、物流と市民を強力分離することを目的として整備され、オーストラリア製ランガ舗装による風路、噴水やベンチ、トイレが設置されています。



## ④ 納屋防災緑地

幅約50m、全長約300mの南北に細長い防災緑地で、自然豊かなオーブンスペースで、遊具なども整備されています。



# 四日市旧港 まちあるま MAP

【参考文献】 四日市港管理組合「四日市港開港百年史」(2000)、四日市市立博物館「ふるさと」(1997)、四日市市立博物館「海と港の博物館」(1999)、旭山海運修「目で見る四日市の100年」(名古屋海上出版社、1990)、四日市商工労働新聞「ふるさと」(1999)、四日市市立博物館「海と港の博物館」(1999)、四日市市立博物館「目で見る四日市の100年」(名古屋海上出版社、1990)、四日市商工労働新聞「ふるさと」(1999)、四日市市立博物館「ふるさと」(1997)、四日市市立博物館「海と港の博物館」(1999)、旭山海運修「目で見る四日市の100年」(名古屋海上出版社、1990)